



平成29年度 第3回海外経済セミナー (東京) 参加者募集!

●地域製品の海外販路開拓の取組みをご紹介します!

今回の海外経済セミナーでは、農林水産物・食品輸出の最新情報や、様々な立場から独自のマーケティング手法を駆使して主にアジア市場に対して販路拡大に取り組んでいる民間事業者・自治体の取組事例を、昨今ますます厳しくなっている食品関連規制への示唆も交え、ご紹介いたします。

さらに、自治体の皆様が海外販路を開拓する際に活用できるクレアの支援制度等についても紹介します。

●開催概要

日 時 平成29年10月13日(金) 13時30分～17時00分

場 所 都道府県会館4階 402会議室(東京都千代田区平河町2-6-3)

主 催 一般財団法人自治体国際化協会

対 象 者 自治体・関係団体等職員、海外展開に関心のある地場食品メーカー (定員 100名)

参 加 費 無料 ※事前登録制(先着順)

申込方法 必要事項を記入の上、10月6日(金)までに裏面の申込みフォームにてお申込み下さい。

<問合せ先> 交流支援部 経済交流課(担当:大沼、デボラ) TEL 03-5213-1726

●内容・次第 (※内容は講演者の都合等により、当日変更される場合がございます。)

「食&アジアを中心とした販路開拓 ～めざせ世界展開!日本の食品の海外展開について～」

13:30～13:35 **開会あいさつ** (一財)自治体国際化協会 常務理事 船山 範雄

13:35～14:15 **基調講演:「日本産食品の輸出動向、JFOODOの取組について」**

講師:(独)ジェトロ 農林水産・食品部 次長 兼

日本食品海外プロモーションセンター 事務局次長 小野村 拓志 様

14:15～15:00 **講演1:「アジアの富裕層を取り込め ～CITYSUPER GROUPの取組～」**

講師:(有)シティ・スーパー・ジャパン 代表取締役 大桶 貴之 様

(15:00～15:10 休息)

15:10～15:55 **講演2:「世界の食卓につくだ煮を ～三河つくだ煮の未来づくり～」**

講師:(株)平松食品 代表取締役 平松 賢介 様

15:55～16:40 **講演3:「地域産品輸出を中心とした茨城県のベトナムでの取組」**

講師:茨城県国際課 主査 真木 陽水 様

16:40～16:50 クレア支援制度の紹介

講師プロフィール・講演内容

① (独)ジェトロ 農林水産・食品部 次長 兼

日本食品海外プロモーションセンター 事務局次長 小野村 拓志 様

日本食品海外プロモーションセンター(JFOODO)の創設から関わり、JFOODO事務局次長に就任。日本貿易振興機構(ジェトロ)では、スペイン、マレーシア、香港での駐在を経験し、特に香港では事務所長として、日本産農林水産物・食品の最大の仕向け地として多くの自治体首長に香港の日本食市場を解説するなど、輸出拡大に邁進。自治体と連携した産品プロモーションイベントにも数多く参加。香港から帰国後、総務部次長(人事担当)、農林水産・食品部次長を経て現職。

当セミナーでは日本産農林水産物・食品輸出の課題とJFOODOの活用方法について紹介する。



② (有)シティ・スーパー・ジャパン 代表取締役 大桶 貴之 様

日本商品の買付・輸出を担当する((有)シティ・スーパー・ジャパンの代表を1999年より務める。一方、香港では2010年より、グループ全体の飲食事業、卸売事業を担当し、CSグループ全体のサプライチェーン構築に寄与。単なる輸出・輸入業務ではなく、日本で開発・開拓した商品、パートナーを現地(香港、上海、台北)での事業の着地化まで担当。日本食材の販売者と購入者という相反する立場を顧客視点で調整し、日本食文化の拡大に邁進中。

当セミナーでは、香港・台湾・上海で、アッパーミドル層をターゲットに独自の業態で展開する当社の戦略、現地での日本の食文化紹介の取組みについて紹介する。



③ (株)平松食品 代表取締役 平松 賢介 様

1984年北里大学水産学部水産食品学科卒業後、愛知県一宮市にある岩田食品(株)入社し、食品メーカーとしての経験を積む。1987年実家に戻り、翌年(株)平松食品設立、専務取締役に就任。2000年にHACCP対応の御津工場竣工を機に、代表取締役に就任。2011年志を同じくする13社と愛知県食品輸出研究会を設立し、会長として愛知の食を世界に広める取り組みを展開している。

当セミナーでは、海外マーケティングの取組や米国食品安全規制への具体的な対策について紹介する。



④ 茨城県国際課 主査 真木 陽水 様

茨城県では、2014年のベトナム国家主席来県を契機として、農業、商工業、観光等、幅広い分野でベトナムとの経済交流を推進している。

食に関しては、輸出が可能な牛肉について、県のブランド牛である常陸牛の現地での販売促進に取り組んでおり、さらに2017年から輸出が可能となった梨についても、集中的な販売促進を実施している。

当セミナーでは、地域産品輸出を中心とした、茨城県の官民一体となった取組の経緯と現状を紹介する。



● 参加申込み

以下のURLから10月6日(金)までにお申し込みください。

<参加申込みフォーム> <https://clair-inbound.net/kaigaikeizai-seminar20171013/>

問合わせ先: 大沼・デボラ Tel 03-5213-1726

● 会場地図・アクセス(都道府県会館)

- 東京メトロ『永田町駅』
(有楽町線・半蔵門線)5番出口より徒歩約1分
(南北線)9番b出口より徒歩約1分
- 東京メトロ『赤坂見附駅』(丸ノ内線・銀座線)
D番出口より徒歩約5分

